学校番号	３００６

令和５年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	体育	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	最新高等保健体育　（大修館書店）						
副教材等							

１ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・集団行動や各種目の中で、自己の能力に応じて基礎・基本的な運動技能・体力や筋力を高めよう。
・自他の運動を観察し、分析することで興味・関心を高め、運動の楽しさや喜び、達成感を一緒に味わおう。
・体育の授業を通して、運動をする・見る・支える・調べるといった関わりを学び、自分にあったスポーツライフを考えてみよう。

２ 学習の到達目標

・心と体を一体として捉え、健康・安全に留意して運動する態度を育て、運動の合理的、計画的な実践を通して運動を習慣化する。
・生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を運動場面だけでなく日常生活で生かせるよう、ライフステージと健康について知識や理解を深めるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り適切に判断する能力を養う。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	自ら進んで運動の楽しさや喜びを味わおうとする。 健康や安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする。 結果や勝敗を受け入れ、自他の技能を客観的に判断できる。 公正・協力・責任・参画などの態度を身に付ける。	知識を活用し、技能向上につなげる。 自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取組を工夫できる。 運動を継続したり、体力や技能向上をするための計画を考えることができる。 学習で得た成果を自ら応用・発展させ、実生活に生かせる。	記録や技能向上に挑戦する。 運動の合理的な実践を通して、種目特性に応じて勝敗を競ったり、攻防を展開したり、表現するための各領域の運動特性に応じた段階的な技能を身に付ける。 仲間と連携・協力して各種目を楽しむ。	運動の技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、練習や発表の仕方、スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方についての具体的な方法を理解している。 スポーツの歴史、文化的特性、スポーツとの関わり方について理解している。
評価方法	受講態度の観察 ノート レポート 等	ノート レポート 体育理論の講義 等	技能観察 ノート 等	ノート レポート 体育理論の講義 等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
一学期	種目選択制体育	ネット型 バレーボール 卓球 ゴール型 バスケットボール 野球型 ソフトボール	○	○	○	○	a、球技の学習に自主的に取り組もうとしている。 ・フェアなプレーを大切にしようとしている。 ・自己の責任を果たそうとしている。 ・作戦などについての話し合いに貢献しようとしている。 ・互いに助け合い、教え合おうとしている。 ・健康安全を確保している。 b、 提供された作戦や戦術から自己のチームの特徴を踏まえた作戦や戦術を選んでいる。 ・仲間に対して、技術的な課題や有効な練習方法の選択について指摘している。 ・作戦などの話し合いの場面で、合意形成するための適切な関わり方をみつけている。 ・健康や安全を確保するために、体調に応じて適切な練習方法を選んでいる。 ・球技を継続して楽しむための自己に適した関わり方を見付けている。 c,ネット型では、空いた場所をめぐる攻防を展開するための役割に応じたボールの操作や、安定した身体の動作と連携した動きが出来る。 ゴール型では、空間への侵入からの攻防の展開と状況に応じたボール操作が出来る。 野球型では、状況に応じた打撃方法と走塁での攻撃・安定したボール操作と状況に応じた守備などの動きが出来る。	受講態度の観察 ノート レポート 技能観察

							d、技術の名称や行い方について、学習した具体例をあげられる。 ・球技に関連した体力の高め方について学習した具体例を挙げられる。 ・運動観察の方法について、理解したことを言ったり、書き出したりしている	
二学期	水泳	背泳 バタフライ 複数の泳法で長く泳ぐ又はリレー	○	○	○	○	a:水泳の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止め、マナーやルールを大切にしようとすることや自己責任を果たそうとすることなどや、水泳の事故防止に関する心得など、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。 b:生涯にわたって水泳を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:水泳の特性に応じた、効率的な泳法を身に付けている。 d:技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	受講態度の観察 ノート レポート 技能観察
	種目選択制体育	ネット型 バドミントン 卓球 ゴール型 バスケットボール サッカー	○	○	○	○	a、球技の学習に自主的に取り組もうとしている。 ・フェアなプレーを大切にしようとしている。 ・自己の責任を果たそうとしている。 ・作戦などについての話し合いに貢献しようとしている。 ・互いに助け合い、教え合おうとしている。 ・健康安全を確保している。 c、 提供された作戦や戦術から自己のチームの特徴を踏まえた作戦や戦術を選んでいる。 ・仲間に対して、技術的な課題や有効な練習方法の選択について指摘している。 ・作戦などの話し合いの場面で、合意形成するための適切な関わり方をみつけている。 ・健康や安全を確保するために、体調に応じて適切な練習方法を選んでいる。	受講態度の観察 ノート レポート 技能観察

							・球技を継続して楽しむための自己に適した関わり方を見付けている。 c,ネット型では、空いた場所をめぐる攻防を展開するための役割に応じたボールの操作や、安定した身体の動作と連携した動きが出来る。 ゴール型では、空間への侵入からの攻防の展開と状況に応じたボール操作が出来る。	
	体育理論	・生涯スポーツの見方　考え方 ・ライフスタイルにおうじたスポーツ ・日本のスポーツ振興 ・スポーツと環境	○	○	○	○	a.豊かなスポーツライフの設計の仕方についての学習に主体的に取り組むことができる。 b.豊かなスポーツライフの設計の仕方について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに他者に伝えることができる。 d.豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解すること。	
三学期	種目選択制体育	ネット型 バレーボール バドミントン 卓球 ゴール型 バスケットボール サッカー ハンドボール	○	○	○	○	a、球技の学習に自主的に取り組もうとしている。 ・フェアなプレーを大切にしようとしている。 ・自己の責任を果たそうとしている。 ・作戦などについての話し合いに貢献しようとしている。 ・互いに助け合い、教え合おうとしている。 ・健康安全を確保している。 d、 提供された作戦や戦術から自己のチームの特徴を踏まえた作戦や戦術を選んでいる。 ・仲間に対して、技術的な課題や有効な練習方法の選択について指摘している。 ・作戦などの話し合いの場面で、合意形成するための適切な関わり方をみつけている。 ・健康や安全を確保するために、体調に応じて適切な練習方法を選んでいる。	受講態度の観察 ノート レポート 技能観察

							・球技を継続して楽しむための自己に適した関わり方を見付けている。 c,ネット型では、空いた場所をめぐる攻防を展開するための役割に応じたボールの操作や、安定した身体の動作と連携した動きが出来る。 ゴール型では、空間への侵入からの攻防の展開と状況に応じたボール操作が出来る。	

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断
　　c:運動の技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。